



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月8日
東

上場会社名 株式会社NFKホールディングス 上場取引所
 コード番号 6494 URL <http://www.nfk-hd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関口 陽介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 古池 政巳 (TEL) 045(575)8000
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	1,283	△37.9	△159	—	△157	—	△163	—
27年3月期第3四半期	2,067	△4.5	△33	—	△29	—	△41	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 △173百万円(—%) 27年3月期第3四半期 △49百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	△5.33	—
27年3月期第3四半期	△1.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	3,935	2,870	72.9
27年3月期	4,283	3,074	71.8

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 2,870百万円 27年3月期 3,074百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,300	△23.5	△50	—	△50	—	△75	—	△2.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	30,713,342株	27年3月期	30,713,342株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	416株	27年3月期	386株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	30,712,932株	27年3月期3Q	30,713,046株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年12月31日まで)におけるわが国経済は、政府の各種政策を背景に企業収益や雇用・所得環境の改善が継続し、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。その一方で、アメリカの金融政策の正常化や、中国をはじめとする新興諸国の経済成長鈍化、中東問題などのリスク要因が顕在化してきており、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、平成26年4月にスタートさせた「16中期経営計画」に基づき、燃焼装置関連事業の海外展開強化、市場ニーズに対応した新製品開発、国内基盤固め及びトータル原価の削減に向けて様々な施策を実行してまいりましたが、原油価格の急激な価格変動の影響などにより、石油・天然ガス関連向けの受注が大幅に減少しているほか、その他の企業につきましても低燃費・高効率製品への設備投資意欲が低調に推移しており、当社を取り巻く経営環境は、非常に厳しい状況で推移いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高12億8千3百万円(前年同四半期比37.9%減)、営業損失1億5千9百万円(前年同四半期は営業損失3千3百万円)、経常損失1億5千7百万円(前年同四半期は経常損失2千9百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失1億6千3百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失4千1百万円)となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

① 工業炉燃焼装置関連

工業炉燃焼装置関連事業につきましては、国内外において非常に厳しい受注環境が続いたことなどから、当第3四半期連結累計期間の売上高は12億8千1百万円(前年同四半期比38.0%減)、営業損失は2億2千1百万円(前年同四半期は営業損失8千9百万円)となりました。

② その他

その他の事業につきましては、各子会社からの配当収入、不動産賃貸収入、経営指導料等が収益の中心となっております。当第3四半期連結累計期間の売上高は2億1千8百万円(前年同四半期比14.8%減)、営業利益は1億9千6百万円(前年同四半期比15.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べて8.1%減少し、39億3千5百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて10.5%減少し、27億9千8百万円となりました。主な内訳としては現金及び預金が1億9千7百万円の増加となったこと、受取手形及び売掛金が5億9千2百万円減少したことなどによりります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.8%減少し、11億3千7百万円となりました。主な内訳としては投資有価証券が1千1百万円減少したことなどによりります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末に比べて11.9%減少し、10億6千5百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて16.6%減少し、6億5千8百万円となりました。主な内訳としては支払手形及び買掛金が2億3千7百万円の減少となったことなどによりります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて3.0%減少し、4億6百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6.6%減少し、28億7千万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純損失1億6千3百万円の計上、配当金3千万円の支払いなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期通期連結業績予想につきましては、平成27年11月9日発表の業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,750,130	1,947,653
受取手形及び売掛金	1,007,439	415,204
仕掛品	121,865	212,766
原材料及び貯蔵品	170,801	164,096
その他	75,630	58,913
流動資産合計	3,125,867	2,798,635
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	98,269	91,509
機械装置及び運搬具(純額)	58,743	52,237
土地	703,022	703,022
その他(純額)	7,420	7,871
有形固定資産合計	867,455	854,640
無形固定資産		
ソフトウェア	6,002	5,474
無形固定資産合計	6,002	5,474
投資その他の資産		
投資有価証券	126,933	115,870
破産更生債権等	29,450	29,000
その他	192,094	195,960
貸倒引当金	△64,337	△63,887
投資その他の資産合計	284,140	276,944
固定資産合計	1,157,598	1,137,059
資産合計	4,283,466	3,935,695

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	510,723	273,520
短期借入金	16,300	28,400
未払法人税等	12,929	6,177
賞与引当金	41,341	19,134
完成工事補償引当金	-	2,740
前受金	41,574	59,292
その他	166,916	269,544
流動負債合計	789,785	658,810
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	207,598	207,083
役員退職慰労引当金	20,583	20,583
退職給付に係る負債	189,036	177,331
その他	1,682	1,489
固定負債合計	418,901	406,488
負債合計	1,208,686	1,065,299
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,131,532	2,131,532
資本剰余金	40,280	40,280
利益剰余金	454,169	259,649
自己株式	△206	△210
株主資本合計	2,625,775	2,431,251
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,484	3,111
土地再評価差額金	435,519	436,033
その他の包括利益累計額合計	449,004	439,144
純資産合計	3,074,779	2,870,395
負債純資産合計	4,283,466	3,935,695

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	2,067,949	1,283,269
売上原価	1,608,648	979,402
売上総利益	459,301	303,866
販売費及び一般管理費	492,965	463,745
営業損失(△)	△33,663	△159,878
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,944	2,554
仕入割引	1,294	703
持分法による投資利益	2,720	-
貸倒引当金戻入額	450	450
その他	1,103	850
営業外収益合計	8,513	4,559
営業外費用		
支払利息	2,406	204
持分法による投資損失	-	823
為替差損	1,787	985
その他	197	23
営業外費用合計	4,391	2,037
経常損失(△)	△29,542	△157,357
特別利益		
固定資産売却益	369	-
保険解約益	1,375	877
特別利益合計	1,744	877
特別損失		
固定資産除却損	57	0
特別損失合計	57	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△27,855	△156,479
法人税、住民税及び事業税	13,868	7,328
法人税等合計	13,868	7,328
四半期純損失(△)	△41,724	△163,807
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△41,724	△163,807

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純損失(△)	△41,724	△163,807
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,313	△10,373
土地再評価差額金	-	514
その他の包括利益合計	△7,313	△9,859
四半期包括利益	△49,037	△173,666
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△49,037	△173,666
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	工業炉燃焼装置 関連	その他	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,066,599	1,350	2,067,949	—	2,067,949
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	255,699	255,699	△255,699	—
計	2,066,599	257,049	2,323,649	△255,699	2,067,949
セグメント利益又は損失(△)	△89,560	232,951	143,390	△177,053	△33,663

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△177,053千円には、セグメント間取引消去△38,799千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△138,254千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	工業炉燃焼装置 関連	その他	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,281,919	1,350	1,283,269	—	1,283,269
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	217,536	217,536	△217,536	—
計	1,281,919	218,886	1,500,805	△217,536	1,283,269
セグメント利益又は損失(△)	△221,983	196,195	△25,787	△134,090	△159,878

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△134,090千円には、セグメント間取引消去△636千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△133,453千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。